

## 2 大久保利通書簡(山田顯義宛)

三瀬口手配順序等

御高配被下御苦勞至極

奉存候、苔村進軍之次第八

昨日野津方之報知有之候  
間御一覽有之候乎、今朝

渡辺少佐參候而直話も

承候得共、別段相替候義も

無御座候、三瀬口も進撃

長崎口方も今日出立相進ミ

可申旁機良与被存候付、

明日今一押之掃詰候

手順二可致候様野津与

談込三可及与之事ニ御坐候、

何れ今日中御帰當

与存候得共、形行鳥渡

申上候也

二月廿六日

(奥封ウハ書)

「山田顯義様 大久保利通」